

# 司法書士界版

## 簡裁代理充実化など 権限拡大へ運動方針

### 収支報告書問題、言及なし

日司政連  
定時大会

日本司法書士政治連盟(田嶋規由会長)の第四十回定時大会が十七日、東京都千代田区の砂防会館で行われ、今年度の運動方針と組織活動方針を決定した。確立、家事事件での代理権

## 勝瑞豊の 司法書士界

### 縦横無尽

<566>

債務整理事件における過払い金返還請求事件に  
関して、一部、弁護士、司法書士の報酬請求の在り方が、世間の批判を浴びている。この世論の動向や事件報道を奇貨として弁護士、司法書士の世界に導入された競争政策を、もこの独占状態、二十世紀の資格者特権時代に戻そうとする反動的、消極的、反消費的、反国民

## 日弁連、21世紀の行方?

不景気の時代に降って湧いたおいしい話に乗ろうと考えるのは人情で、当たり前の話その人情欲望は、弁護士も、司法書士も普通の市民と何ら変わることはない。独占資格を取るために艱難辛苦するわけだから、その欲と自尊心の強さは普通の市民以上かもしれない。団体がセロ口によつ

◇司法書士界関係情報、催し物などを本紙編集部までお知らせ下さい。編集部(0467-61-2533、FAX0467-61-3630)

り組みには一切触れられていない。簡裁代理に關連して日司政連は認定司法書士がこれまで二万三千人を超え、司法書士の簡裁代理事件数も五年間で十五倍に膨れ、平成二十年には九万一千件に上ると、着々と実績を上げていくと分析した。

## 格安賃貸の日司政連事務所 公開質問へ方針提示

日司連

日本司法書士会連合会(長)に通常の相場からみて、紙1845号)で、日司連(細田長司会長)の本部が格安の値段で賃貸しているある東京都新宿区の司法書士会館の一室を、同連合会志・埼玉司法書士会が政治団体である日本司法書士政治連盟(田嶋規由会長)に賃貸していたことが、公開質問状を出していた件(本六日、分かった。

## 過払金返還請求をめぐる不祥事は 本当に競争政策導入が原因なのか

不景気の時代に降って湧いたおいしい話に乗ろうと考えるのは人情で、当たり前の話その人情欲望は、弁護士も、司法書士も普通の市民と何ら変わることはない。独占資格を取るために艱難辛苦するわけだから、その欲と自尊心の強さは普通の市民以上かもしれない。団体がセロ口によつ

民には極めて不便な制度であり、司法書士の実績を踏まえた改善が必要と指摘。国民の利便から、合意管轄による簡裁での代理権、受任事件についての執行代理権、上訴における関与権を、簡裁代理権を獲得した

求め、とした。法律相談権については、本人訴訟の場合に司法書士が、百四十万円に拘束され、司法書士の相談業務が従前より狭まれている傾向がある」と問題提起。

## 改正貸金業法 6月完全施行

閣議決定 激変緩和措置を実施

政府は二十日、平成十九年から段階的に施行してきた改正貸金業法を六月十八日に完全施行することを閣議決定した。完全施行をめくっては、司法書士会や弁護士会などから再三「早期完全施行」を求める声明や意見書が発表され、貸金業界は借入利用者の半数以上が新たな借入ができなくなるなどの悪影響のデータを「延期」を訴えていた。政府は内閣府令を改正し、返済負担を少なくするため、借りの換えは総量規制の例外とするなどの激変緩和措置を実施する方針。

「検討していた事案」ということを明らかにして、そのための会員個人からの質問に例外的に対応することなどを述べている。通知文書は既にまとめられたとの情報もあり、貸金問題についての日司連の基本的な考え方が近く明らかになる見通し。なる場合、年収証明書の取得を義務付ける。完全施行の内容については、認知度の低さによる混乱も懸念されている。集团的消費者救済 財産保全型を提案 全国団体連絡会 全国青年司法書士協議会などが会員団体となつていて、全国の消費者団体連絡会(阿南久事務局長)は十二日、消費者庁が創設に向けて検討中の「集团的消費者被害救済制度」に対する意見書を同庁に提出した。「財産保全先行型」などの制度案を提示している。消費者庁関連法の附則では、法施行後三年(平成二十四年九月)をめどに、加害者の不当な収益をなくすため、被害者を救済するための制度について、必要な措置を講ずるものとされてる。同庁は昨年十一月に研究会を設置し、報告書が八月をめどにまとめられる。提示された財産保全先行型は、投資商法や悪質住宅リフォームなどの詐欺的商法に対して、行政機関が財産保全を先行し、押さえた財産をもとに被害者への分配を図るという制度。事業継続の意思がなく、財産の隠匿や散逸のおそれがある加害者に対応したい考え。